



「左義長in鳴門西」と昔の遊び



平成29年1月15日（日）、鳴門町高島の鳴門西小学校運動場で、しめ縄などの正月飾りを燃やす恒例行事「左義長」が行われました。また、併せて昔の遊びを体験できるコーナーも設けられ、子どもたちは寒さに負けず元気に夢中で体験していました。

子どもから大人までたくさんの地域の人の方々が集まり、今年一年の無病息災を祈りました。



正月飾りなどがたくさん持ち寄られました。



焼きたてのお餅が入ったぜんざいで、心も体も温まりました。



左義長は、「左毬杖（さぎちょう）」という昔の遊びがその由来であるという説があるそうです。

昔の遊び



リングまわし・けん玉・グラウンドゴルフなど